



街の水道屋が挑む大きな挑戦



石和設備工業 代表取締役

小澤 大悟さん (市内在勤)

所沢の好きなスポットを紹介
略して
とろろスキ!

西所沢エリア



若者が新たに事業や飲食店を始めており、「チャレンジしやすい土壌が西所沢にはある」と語る。



▲石和設備工業

西新井町の街角に佇む、カフェのように洗練された空間がある。緑と清潔感にあふれるこの場所、実は「インフラスタンド」と呼ばれる公衆トイレだ。

「トイレが持つ、汚い・暗いなどのイメージを変えたかったんです。」と力強く語るのは、街で「トイレの人」と声をかけられることもある小澤大悟さんだ。



▲インフラスタンド

今では、多方面で活躍する小澤さんだが、初めから経営状況が良かったわけではなかったという。親族から事業を引き継いだ当初、経営難により苦しい日々の連続だった。

事業の立て直しに心血を注ぐ中で、水道工事業界でも、自分たちが主体となって新しい価値を提案したいと考えたという。

与えられた設計どおりに工事することが評価される水道工事業界。このままでは自社の個性や、水道屋としての可能性を十分に発揮できなと感じていた。

「学生時代は、どの分野でもクラスで一番にはなれませんでした。その経験から、優秀な経営者や、歴史ある他の水道工事業者と正面から競うのではなく、独自の路線で他社が挑戦したことがない、新しい形の公衆トイレを作ろうという発想でインフラスタンドはできました」と語る。

その結果、憩いの場となるベンチ、イベントスペースやデジタルサイネージがある、今までに無い公衆トイレが完成した。

そして、11月のTOKOROZAWA DESIGN WALKに合わせてトイレを空間の主役にしたイベント「KAWAYA市」を開催した。すると、新しいコンセプトの清潔なトイレがあることで滞在時間と会話が生まれ、多くの人が集まるコミュニティの拠点になった。

「コミュニティが広がり、異業種の人とのワクワクするような出会いが増えました。そして、『コミュニティはインフラだ』という言葉が大事にしています。上下水道と同じく人との繋がりも街にとって不可欠なインフラだと思っています」と優しく微笑む。人との繋がりを大切にする小澤さんが中心にいるからこそ、インフラスタンドで多くの人の輪が広がっていきのくだろう。

小澤さんの次なる挑戦は、災害時のトイレ問題の解決だ。災害時、一般の方が清潔なトイレを設置・運営するのは非常に難しいという。

この問題への解決策が、平常時でも使用でき、災害時にも無電源かつ上下水道が使えない状況でも使える循環型トイレの普及だという。

「循環型トイレを普及させるために、インフラスタンドを改修して実験場にする予定です。そこで得たデータをもとに社会実装可能なレベルまで循環型トイレの販売・運用モデルを作り上げたいです。そして、軌道に乗った段階で仲間にノウハウを共有して、この課題を解決したいです」と熱く語る。

トイレのイメージを覆し、災害時のトイレ問題という大きな社会課題を解決するのは、街の水道屋かもしれない。(取材:深町)

今月のプレゼントクイズ!

くつろぎの時間をあなたに

ドリップパック珈琲・クッキーセットと
商品引換券 600円分
(1,200円相当×20人)



暮らしの途中にある、よりどこかでありたい。自家焙煎の珈琲や手作りのお惣菜をいただける、本屋とカフェが組み合わさったお店です。珈琲を飲んだり、本を選んだり、ゆっくり過ごしてみませんか。温かい時間が流れています。

●本と珈琲はねとき(就労継続支援B型事業所スキップ)
喜多町14-10 S・P所沢ビル1階
☎2922-3439
◎営業日は公式HP・Instagramをご確認ください。



◆今月のクイズ

9・10・12面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると?

◆応募方法 (9月10日(木)締め切り)

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年代⑥電話番号⑦9月号の感想を記入し、〒359-8501広報課(住所不要)に郵送・市HP(Qプレゼント)で応募

◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。



▲市HP

読者感想文

●約15年前に娘が交流事業でディケイター市でお世話になりました。とても楽しかったようです。その後、ホームステイ先の娘さんがわが家に遊びに来てくれ、しばらく交流が続きました。単なる旅行ではなく、話をしたり一緒に行動したりすることは若い人にとって視野を広げるととても良い機会になると思います(北中・60代)

●姉妹都市についてこどもの頃に学校で聞いた気がしますが、あまり理解できていなかったのが、ディケイター市の特集は興味深かったです(小手指元町・30代)

編集から●10月の記念訪問団の来訪が楽しみです!市民の皆さんと所沢を満喫していただきたいです

●「バタフライアリーナ所沢」が誕生したという記事が特に良かったです。世界的卓球メーカーが所沢にあることを知り、誇らしく嬉しくなりました(堀之内・60代)

編集から●市民体育館の愛称「バタフライアリーナ所沢」をよろしくお願いします!

●7月の音楽番組で注目されていた宝塚歌劇団。インタビューを思わず食い気味に読んでしまいました。まさか所沢出身の方だとは…侑輝大弥さん、覚えしました(下安松・20代)

編集から●所沢出身の男役スターに喜びの声を多くいただきました。これからも応援していきましょう!

編集後記



今月のところこの小澤さん。周りの人へのリスペクトと感謝を大切にする方だと感じました。ところこで素敵な方にインタビューすると、価値観がアップデートされて私も成長できます。



▲KAWAYA市

今年のKAWAYA市は、11月7日(土)・8日(日)開催予定!ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか(深町)



優秀なインターン生が職場に来ました。学生時代、私はこんなにしっかりしていただろうか…?と、思ったりします。日々楽しく働いていますので、所沢市役所を受けてほしいと思います(平岡)



先日旅に出ました。飛行機の乗り場を勘違いし、宿をダブルブッキング、観光列車の予約を間違ひ、帰京の新幹線に乗り遅れました。残暑厳しい折、皆さんもお疲れがでませんように(上地)